

機械器具(25) 医療用鏡
一般医療機器 外部電源式内視鏡用光源装置 35158001
特定保守管理医療機器

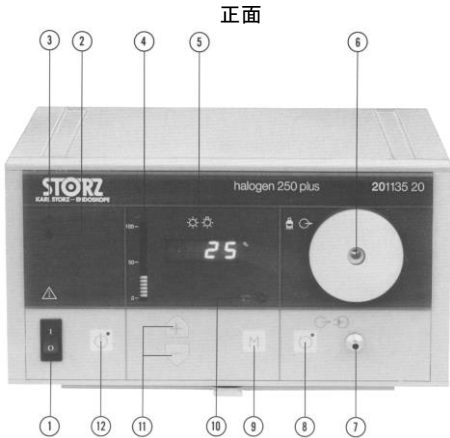
光源装置ハロゲン250プラス

【禁忌・禁止】＊＊

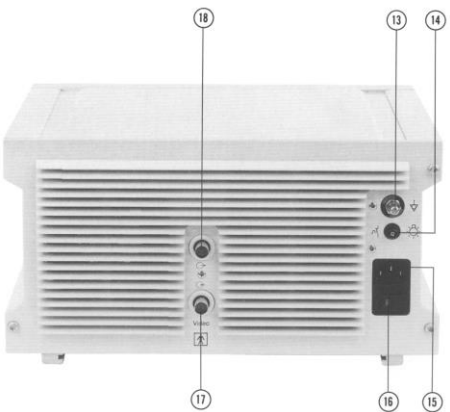
- 1. 本品はBF形装着部を有するため、心臓の観察や処置を目的とした手技には使用しないこと。また、本品に接続した内視鏡は、心臓及びその近傍(これらに接触している処置具や内視鏡等も含む)に接触させないこと。[漏れ電流により患者の心臓機能に影響し心室細動などを起こす危険がある]
- 2. 可燃性麻酔剤の付近で装置を使用しないこと。
- 3. 使用中に光の出口や、ライトケーブルの末端を覗かないこと。[閃光により目に損傷を受ける危険がある]
- 4. 使用中の光源ランプ及び光伝達部は非常に熱くなっているので、手などが触れないよう注意すること。
- 5. 使用状態のライトケーブルの端を不用意に放置したり、患者に接触させないこと。[火傷を起こす危険がある]
- 6. 機器が過熱する危険があるので、冷却穴を塞がないこと。

【形状・構造及び原理等】

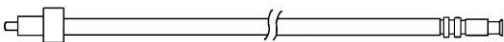
(1) 本体



裏面



(2) シリコンチュービングセット



番号	名 称	機 能 及 び 動 作
(1) 本体		
①	電源スイッチ	医用電源入力用スイッチ
②	ランプ不良表示灯	光源球の不良を表示
③	ランプ交換警告灯	光源ランプの寿命が近いことを表示
④	バーグラフ	光源輝度を表示
⑤	デジタル表示窓	光源輝度(%)をデジタル表示
⑥	ライトケーブルアダプター	光伝導器具の接続口
⑦	エアーポンプコネクター	曇り防止用エアーの供給口
⑧	ポンプスイッチ	曇り防止用のエアーポンプの作動用スイッチ
⑨	手動／自動選択ボタン	輝度調節方法の切替ボタン
⑩	パイロットランプ	ビデオカメラによる輝度コントロールモードにあることを表示
⑪	光量調節ボタン	＋を押すと増光し、－を押すと減光する。
⑫	スタンバイボタン	光源出力を最小レベルに下げる。
⑬	接地線コネクター	接地線の接続コネクター
⑭	ランプブレーカー	オーバーボルテージ及びランプ回路のショート時に作動
⑮	電源コードコネクター	電源コードの接続コネクター
⑯	ヒューズホルダー	ヒューズの収納
⑰	ビデオインコネクター	ビデオカメラ接続端子
⑱	ビデオアウトコネクター	ビデオモニター接続端子
(2)	シリコンチュービングセット	曇り止め用のエアーを内視鏡に供給するチューブ

＜機器の分類＞

電撃に対する保護の形式:クラスⅠ機器
電撃に対する保護の程度:BF形装着部

＜電気的定格＞

定格電圧:100V(交流)
周 波 数:50/60Hz
電源入力:340VA

＜仕様＞

ハロゲンランプ定格電圧:24V
ハロゲンランプ定格容量:250W
操作温度:10～40℃

【使用目的又は効果】

本品は、内視鏡などの光源装置である。

【使用方法等】

- 1. アース線コネクターにアース線を接続する。
- 2. 電源コードを電源コードコネクターに接続し、100V医用電源コンセントに接続する。
- 3. ライトケーブルをライトケーブルアダプターに接続する。
- 4. ライトケーブルの他端を使用する内視鏡等に接続する。
- 5. 電源スイッチを入れる。
- 6. 手動／自動選択ボタンを押して手動に切り替える。(ビデオカメラからの信号により光量調整を自動で行わせる場合には、BNC接続ケーブルで両者間を接続してから自動を選択する。)
- 7. 光量調節ボタンにより、光量の調節を行う。
- 8. 光源を一時的に使用しないときはスタンバイボタンを押して光量を下げておく。
- 9. 必要に応じてエアーポンプコネクターと内視鏡用外管を付属のシリコンチュービングセットで接続し、ポンプスイッチを押して曇り防止用のエアーを送る。

取扱説明書を必ずご参照ください。

【使用上の注意】

＜本品特有の注意事項＞

1. 引火性麻酔ガス等を使用しているような隔離された危険区域内では使用しないこと。
2. 閃光の危険を避ける為に、使用中に光の出口や、ライトケーブルの末端を覗かないこと。
3. 火傷を起こす危険があるので、使用状態のライトケーブルの端を不用意に放置しないこと。
4. 加熱の危険があるので、空気口を塞がないこと。
5. 電源スイッチの頻繁なオン／オフは、ランプへの疲労が大きいため、一時的に使用を中断する場合、スタンバイモードを利用する方がよい。
6. エアーポンプスイッチは、内視鏡の曇りが取れしだい直ちに切ること。

＜一般的注意事項＞

1. 機器を設置するときは、次の事項に注意すること。
 - (1) 水のかからない場所に設置すること。
 - (2) 気圧、温度、湿度、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生じるおそれのない場所に設置すること。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃など安全状態に注意すること。
2. 機器を使用する前には次の事項に注意すること。
 - (1) スイッチ及びディスプレイ等の動作状況の点検を行い、機器が正確に作動することを確認する。
 - (2) 全てのコードの接続が正確で、かつ安全であることを確認すること。
 - (3) 機器の併用は正確な診断を誤らせたり、危険をおこすおそれがあるので、十分に注意すること。
 - (4) 機器にグリースや油等を使用しないこと。
3. 機器の使用中は次の事項に注意すること。
 - (1) 機器全般に異常のないことを絶えず監視すること。
 - (2) 機器に異常が発見された場合には、すみやかに機器の作動を止めるなど、適切な措置をとること。
 - (3) 患者の手に触れないようにすること。
4. 機器の使用後は次の事項に注意すること。
 - (1) 定められた手順により、操作スイッチを使用前の状態に戻した後、電源を切ること。
 - (2) コード類を取り外す際は、コードを持って引き抜くなど無理な力をかけないこと。
 - (3) 清掃は、電源プラグを取り外してランプが冷えてから行い、機器表面を洗剤を用いて拭く。その際に、機器内に液体が入らないように注意して行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

1. 水のかからない場所。
2. 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気等により、悪影響の生じる恐れのない場所。
3. 傾斜、振動、衝撃等のない安定した場所。
4. 化学薬品の保管場所やガスの発生しない場所。

【保守・点検に係る事項】

◆使用者による保守点検事項

1. しばらく使用しなかった後、再使用する時は、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
2. 使用前に動作及び外観に異常がないことを確認すること。

◆業者による保守点検事項

1. 定期的に当社の保守点検を受けること。
2. 故障したときは、勝手にいじらず適切な表示を行い、修理は当社に任せること。
3. 修理・保守に関するご相談は担当営業者若しくは下記にご連絡ください。

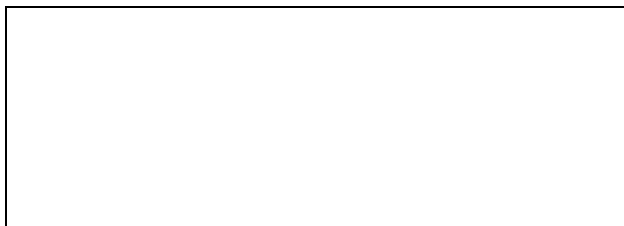
エム・シー・メディカル株式会社 物流センター
TEL:03-5665-7082
FAX:03-5665-7083

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】＊



製造販売業者： エム・シー・メディカル株式会社
電話：03-5715-2800（代表）

製造業者： カールストルツ社（KARL STORZ SE & Co. KG）
国名：ドイツ



添KS732-8